

# 「CFRPにおけるモビリティ分野の最新動向」 講演会

公益財団法人ふくい産業支援センターは、ふくいCFRP研究開発・技術経営センター（FCC；事務局 福井県工業技術センター）との共催で、「CFRPにおけるモビリティ分野の最新動向」講演会を開催しますので、ご案内申し上げます。

ふくい産業支援センターでは航空機や自動車などのモビリティ分野へ、本県の強みである繊維や眼鏡の高い加工技術を持つ企業が参入する取り組みを支援しています。本講演会では炭素繊維複合材料（CFRP）の開発拠点である FCC と連携し、モビリティ分野で使用されるCFRPの最新動向を紹介します。

航空機や自動車などモビリティ産業は大きな転換期にあり、多機能化や高機能化が求められ、あらゆる業種に新規参入チャンスがあります。特に次世代のモビリティに欠かせない軽量化の主演であるCFRPはますます注目されており、この分野の第一線でご活躍の講師を迎え最新情報をお話いただきます。

皆様のご参加をお願い申し上げます。

◇日 時◇ 令和2年12月3日（木）13:30～16:00  
◇場 所◇ 福井県工業技術センター 講堂（福井市川合鷺塚町61-10）  
◇主 催◇ 公益財団法人 ふくい産業支援センター  
ふくいCFRP研究開発・技術経営センター（FCC）

## ● プログラム ●

- 13:30 開会あいさつ  
公益財団法人 ふくい産業支援センター 常務理事 強力 真一
- 13:35 「自動車用CFRPの動向とニーズ」（オンライン）  
トヨタ自動車株式会社 第1材料技術部 有機材料室 第4有機材料G グループ長 高山 晃史 氏  
低CO<sub>2</sub>・燃費向上のため自動車の軽量化は重要な課題である。とりわけCFRPは高剛性低比重であるが高コストなどがネックとなり適用先は限定的である。  
本講演では、CFRPの技術動向と、適用拡大に向けたニーズを紹介する。
- 14:35 （休憩・換気）
- 14:55 「航空機へのCFRPの適用事例と今後の課題」  
株式会社SUBARU 航空宇宙カンパニー 企画管理部担当部長 荻巣 敏充 氏  
航空機へのCFRP適用は機体の軽量化要求と同調しながら拡大し、最新の大型旅客機では構造重量の50%を超えるようになっている。これまでの航空機へのCFRP適用化の歴史を紹介するとともに、今後の適用課題について述べる。
- 15:55 閉会
- 16:00 （終了）

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、事前にお申し込みが必要です。また、感染状況により県外の方の受講はオンラインになります。

※その他 環境への配慮から、来場の際は、出来る限り公共交通機関をご利用ください。また、車のご利用の際は、アイドリングストップにご協力ください。

※本事業は福井県からの委託事業により実施しています。  
「新分野展開による研究成果の製品化支援事業」（福井県地域活性化雇用創造プロジェクト）

<問い合わせ先> 〒910-0102 福井市川合鷺塚町61 公益財団法人ふくい産業支援センター  
オープンイノベーション推進部 近藤、橋本  
TEL 0776-55-1555 FAX 0776-55-1878 E-mail [y.kondo@fisc.jp](mailto:y.kondo@fisc.jp)

「CFRPにおけるモビリティ分野の最新動向」講演会 参加申込票  
(申し込み締め切り 2020. 11. 25)  
\*必ず申し込みください\*

送付先：公益財団法人ふくい産業支援センター オープンイノベーション推進部  
担当 近藤、橋本行き(FAX：0776-55-1878)

貴社名 \_\_\_\_\_

住 所 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

ご来場者名	ご所属・役職	e-mail